

コンクリート二次製品エコセメント不使用理由書

本工事におけるコンクリート二次製品は、エコセメント対象品目となっておりますが、下記理由によりエコセメントを使用しないため、承諾願います。

対象品目：

個 数：

- ・ 特注もしくは特殊製品となっている。

(具体的理由：)

- ・ エコセメントの調達が可能である。

(具体的理由：)

- ・ 二次製品工場において供給が受けられない。

(具体的理由：)

- ・ 高強度を必要とする二次製品である。

(必要強度等：)

エコセメント対象品目(土木材料仕様書)

品名等		掲載頁
1	舗装用コンクリート平板	266
2	視覚障がい者用誘導用ブロック	269
3	インターロッキングブロック	273
4	鉄筋コンクリートU形	280
5	鉄筋コンクリートU形用ふた	283
6	鉄筋コンクリートL形	286
7	鉄筋コンクリート特殊L形(鉄筋コンクリートU形ふた掛け用)	289
8	鉄筋コンクリート特殊L形及び縁塊(場所打側溝ふた掛け用)	291
9	コンクリート境界ブロック	298
10	歩車道境界特殊コンクリートブロック	300
11	セミフラット型街きよ	305
12	集水ます(街きよ用・L形用・U形用)ブロック類	307
13	植樹帯用コンクリートブロック	336
14	道路浸透ます(コンクリート枠)	337
15	公園用ハンドホール	341
16	鉄筋コンクリート境界標杭	342
17	コンクリート積みブロック	345
18	空洞コンクリートブロック	348
19	鉄筋コンクリート管(ソケット)	375
20	プレキャスト街きよブロック	378
21	信号機用ハンドホール	385

別記様式甲第110号の2

文書番号
(工事番号)

(※2「別紙2 ^{コンクリート二次製品}エコセメント対象品目を記入) 承諾申請書

別紙2 エコセメント対象品目から品名を選択し、記入

令和 年 月 日

(発注者宛) 殿

住所

受注者

氏名 (法人の場合は
名称及び代表者の氏名)

現場代理人氏名

下記工事について、別添 (※2) の承諾を申請します。

また、本材料は、エコセメント対象品を【 使用 ・ 不使用 】としています。

※1 なお、不使用の理由は、別紙「^{コンクリート二次製品}エコセメント不使用理由書」のとおりで

文書番号
(契約番号)

**使用、不使用を選択し、
○で囲む OR 明記する。**

**不使用とする場合は、
別紙1の理由書を作成し、
添付する。**

工 事 件 名

工 事 場 所

契 約 金 額

¥

(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ¥)

契 約 年 月 日

令和 ○ 年 ○○ 月 ○○ 日

工 期

上記の件について承諾します。

現場代理人 殿

令和 年 月 日
(工事主管課長)

氏名

監理業務受託者

担当者名

注1 この様式は、仕様書等で承諾を義務付けられているものについて使用する。

2 () 内には、別紙2 エコセメント対象品目から品名を選択し、記載する。

※1 別紙1 不使用理由書

※2 別紙2 エコセメント対象品目

コンクリート二次製品エコセメント不使用理由書

本工事におけるコンクリート二次製品は、エコセメント対象品目となっておりますが、下記理由によりエコセメントを使用しないため、承諾願います。

対象品目：

個 数：

- ・ 特注もしくは特殊製品となっている。

(具体的理由：)

(例) 景観性に配慮する製品であり、エコセメント使用になっていない。

- ・ エコセメントの調達が可能である。

(具体的理由：)

(例) エコセメント提供先の東京たま広域資源循環組合からの調達が出来ない。

- ・ 二次製品工場において供給が受けられない。

(具体的理由：)

(例) ◎◎社の○○施設(工場)では製造工程・在庫管理上の問題から供給体制がない。

- ・ 高強度を必要とする二次製品である。

(必要強度等：)

(例) プレストレストコンクリート